

Nishiaizu



4 | 広報にしあいづ

April. 2016 (平成28年) No.690

春の訪れ告げる花びら。
もうすぐ桜の季節です。

P 2 平成28年度町政方針

P 6 特集 ほかほかお出掛け日和。桜舞う道さんぽみち

P 8 まちからのお知らせ&ニュース
教育顕彰表彰・新1年生ほか

[写真=上野尻発電所周辺の桜並木]

平成28年度

町政方針



『住んでみたい、 行ってみたい町へ』

平成28年度は、「西会津町総合計画・後期基本計画」に基づき、「みんなの声が響くまち・にしあいづ」を基本理念に掲げ、引き続き「住んでみたい、行ってみたい町へ」をテーマとして取り組んでいきます。「こころ豊かな人を育むまちづくり」「豊かで魅力あるまちづくり」「人と自然にやさしいまちづくり」を3本の柱に据え、定住人口と交流人口の拡大を強力に推進するため、各種施策を総合的に実施していきます。

また、平成27年度には「雇用の創出」「町への新しい人の流れづくり」「若い世代の結婚・出産・子育てへの支援」「安心な暮らしを守り、地域づくりの推進」の4つを基本目標とする「西会津町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。本年度は、この総合戦略に基づく具体的な事業を実施しながら、人口減少対策や町の活性化を推進していきます。今月号では、平成28年度の町政方針の概要についてお知らせします。

子育て支援

安心して子どもを産み育てられる環境の充実を図るため、本年度は「認定こども園」の園舎を整備していきます。園舎は地元産材を活用した木のぬくもりある建物とし、子育て支援センターや放課後児童クラブを併設することで子育て支援の拠点施設となるよう進めていきます。

また、第3子以降の出生児の保護者に対して、出生時や2歳の誕生日、小学校入学時に計50万円の祝金を支給している出産祝金支給事業については、本年度から制度を拡充し、第1子および第2子の出生時にも20万円の祝金を支給します。このとき、支給する20万円のうち半額の10万円を町共通商品券にすることで、町内での消費拡大にもつなげていきます。

学校教育の充実

確かな学力と豊かな心、健康な体を兼ね備えた「知・徳・体」のバランスがとれた子どもを育てていきます。

子どもを育てていきます。

本年度は、学校教育専門指導員を中心に、児童生徒の学力向上に向けた教職員への研修を実施し、小中連携教育から小中一貫教育に向け課題を整理していきます。

また、特別な支援が必要な児童生徒がその持てる力を伸ばし、社会で自立して生きていけるよう、引き続き支援員を小中学校に配置します。本年からは、通常の学級に在籍する軽度の障がいがある児童を対象に、特別な教育課程で指導を行う「通級教室」を西会津小学校に設置する予定です。

外国語指導助手による英会話教室などを通して語学教育の充実と国際理解を図り、いわき市立・豊間小学校、沖縄県・大宜味村との児童生徒の交流では心身の健全育成を目指します。

また、学校と地域をつなぐ「学校支援地域本部事業」を実施し、地域全体で子どもたちを育てる体制づくりを進め



ていきます。

教育環境の整備

西会津中学校には、校内どこにいてもインターネットに接続できるICT環境を整備していきます。

また、学校給食では、安全・安心な学校給食の提供に努め、老朽化している設備を計画的に更新していきます。

さらに、町小学校統合推進委員会で決められた「小学校にはプールを設置せず、さゆり公園プールを使用する」という基本方針については、実際にさゆり公園プールを使用してみて浮上してきた課題などを整理しながら、再度、小学校へのプール設置について、町民の皆さんに検討してもらおう場を設けたいと考えています。

西会津高校への支援

県立西会津高校は、本町の教育と地域の活性化に欠かせない学校です。本年度も関係者とともに生徒の確保を図り、分校ではなく本校として存続できるように支援していきます。

生涯学習の推進

町民の皆さんが生涯を通じて学ぶことのできる環境づくりと、町の将来を担う人材の育成を進めます。

生涯学習振興計画を指針に学びたいと思える講座・教室を開催し、また、地域に出向いて行う出前講座を推進していきます。

昨今の健康意識の高まりを好機に、誰もが気軽にスポーツに親しめる環境を整備し、心身の健康づくりと競技力の向上を図っていきます。特に、ふくしま駅伝、野球・ソフトボールの市町村対抗3大会については、年間事業計画に基づき、チーム力の向上につなげていきます。

芸術文化活動の推進

先人から受け継がれてきた伝統文化や民俗芸能、貴重な文化財を次の世代に引き継ぐため、保存・伝承、活用に努めていきます。

2年目を迎える「歴史文化基本構想の策定」は、町民の皆さんへの啓発活動や文化財の全数調査など、具体的な作業を進めていきます。

農林業の振興

日本など関係12カ国が協議を進めてきた「TPP・環太平洋経済連携協定」が本年2月4日に調印され、今後、国の農業政策は大きく変革していくこととなります。

町では、これまで以上に農家の皆さんに寄り添い、地域の実情に沿った農林業の振興施策を実施していきます。町の主要作物である米・ミネラル野菜・キノコを3本の柱とし、生産拡大・販売体制の強化を図り、「農林業の振興による豊かな町の実現」を目指していきます。

森林資源活用型

新産業づくり計画策定事業

この事業は町内の豊かな森林を活用し、菌床栽培用の高品質なオガ粉などを生産する施設の整備を目指す本年度からの新たな取り組みです。町内外へのオガ粉販売に加え、チップ・ペレットなど木質バイオマス燃料の生産と利活用を図っていきます。菌床シイ



タケの生産の拡大、廃菌床のエネルギー活用など、町独自の循環型産業の構築を目指し、雇用の創出にもつなげていきます。本年度は、外部専門家を含めた検討委員会や庁内プロジェクトチームを設置し、「森林資源を活用した新産業づくり」に向けた調査・検討を進めます。

風評の払拭に向け

東日本大震災から5年目を迎えた現在でも、県内産の農林産物に対する風評は払拭されていません。引き続き、土壌や農林産物のモニタリング検査、米の全量全袋検査などを実施することで安全・安心を確認し、西会津産農林産物のPRと販売促進に積極的に取り組んでいきます。

観光の振興と交流人口拡大

設立から3年目を迎えるにしいづ観光交流協会を支援するとともに、本年度は福島県観光キャンペーン2016（アフターDC）への誘客に

向け、豊かな地域観光資源を生かした体験プログラムや農家民泊を推進していきます。また、昨今の街道ブームを踏まえ、歴史・文化的に価値の高い旧越後街道に案内看板などを設置していきます。

さゆり公園の活用

施設の老朽化対策を講じ、利用者の安全確保や利便性の向上を図っていきます。さらに、福島ホープスなどと連携し、スポーツを通じた交流人口の拡大を図り、「セミナーハウス」の整備に向けた調査を行うなど、誘客のターゲットを絞りながら各種事業を展開していきます。

人材の育成

平成22年度から町の将来を担う人材の育成を目指しスタートした「若者まちづくりプロジェクト会議」の継承事業として、本年度からは新たに「若者リーダー育成事業」を実施します。地域活性化のリーダー的役割を担う若者の育成・支援のため、さらに内容を充実させながら取り組んでいきます。

また、西会津高校の生徒の皆さんを対象とした人材育成事業「i.club（アイ・クラブ）」についても、本年度は農商工学連携地域活性化モデル事業として内容を拡充して行い、町の将来を担う人材の育成につなげていきます。

定住・二地域居住の推進

空き家情報の提供・住宅団地の販売促進に努めるとともに、首都圏で地方への定住を支援している「ふるさと回帰支援センター」との連携を強化し、定住・二地域居住を推進していきます。

また、近年飛躍的に来場者が増加している西会津国際芸術村を移住・定住支援の拠点施設とし、その魅力を活用した移住者の増加に向け取り組んでいきます。

都市再生整備計画事業

本町の中心市街地である野沢地区への誘客の拡大、商店街の活性化、地域住民の生活環境の整備などを目指し、本年度は（仮称）原町ポケットパークや（仮称）野沢駅通り公園の整備工事を実施します。

健康づくりの推進

町健康増進計画に基づき、「健康がいちばん」をキャッチフレーズに食・運動・健(検)診を相互に連携し、健康寿命の延伸を図っていきます。「健康がいちばん！ポイント事業」は、県の「ふくしま健民パスポート事業」と連携を図りながら、多くの皆さんに取り組みただけるよう事業を推進していきます。

また、本年度は平成8年度から実施している近畿大学医学部・伊木雅之教授の「骨粗しょう症予防のための疫学調査」の追跡調査に協力します。

若いうちからの健康意識向上を図り、喫煙対策、幼児の歯科対策、精神保健事業に重点的に取り組んでいきます。

医療体制の強化

町国保診療所は、地域医療の中核的な役割を担っています。町内における施設入所者への診療や学校医・産業医など、歯科を除く医療サービスのほか全般を担っていること

から、医師4名体制の早期確立・看護師の確保など、医療体制の整備と安定した地域医療サービスの充実に努めていきます。

障がい者福祉

町授産場・にここ相談所のほか、にしあい福祉会が運営する「相談支援事業所にしあいづ」に相談業務を委託し、サービス利用の円滑化と障がい者福祉の充実を図り、誰もが安心して生活できるよう取り組んでいきます。

高齢者福祉

介護予防・日常生活支援総合事業により、全ての高齢者の皆さんが、切れ目なく連続した介護予防に取り組める体制を整備していきます。また、高齢化に伴い認知症に悩む人が増えていることから、認知症に対するきめ細やかな支援策を講じます。

サロンや地域のネットワークづくりを支援し、郵便局や宅配業者などと連携しながら

平成28年度 町政方針

地域での見守り体制を構築していきます。

雪に強いまちづくり

豪雪地域である本町での安全・安心な暮らしの確保に向け、効率的な雪処理の仕組みづくりや、快適な冬期間の生活環境づくりなど、地域防災力の向上と効果的・効率的な克雪体制の構築を目指し、「雪対策基本計画」を策定していきます。

道路網の整備

町縦貫道路は、本年度に野沢柴崎線の橋立3号橋とその取り付け部を整備します。幹線以外の町道では、小山松峯線や小学校線の改良などを計画的に実施していきます。また、縦貫道路整備後の町内全域を見据えた町道整備計画の策定に向け、調査・検討を行っ

ていきます。

町民バスの利便性向上

本年度は、野沢坂下線の坂下厚生病院前の停留所を病院敷地内へ移設し、病院を利用する皆さんのさらなる利便性の向上を図ります。多くの皆さんが利用しやすいようさらに評価・検証を重ね、利便性の向上を目指していきます。

安全・安心のまちづくり

交通安全関係団体との連携を図りながら、町民の皆さんの交通安全意識の高揚と啓発に努め、交通事故の撲滅を目指していきます。

また、防火水槽など消防施

設の整備を進め、消防関係団体との連携を図りながら予防消防を徹底していきます。

防災対策では、町地域防災計画の見直しや、新たな防災ハザードマップの作成を進めながら、他市町村などとの災害時相互応援協定の拡大を図り、また、町職員による職員消防隊の設置や、地域防災訓練を実施していきます。

さらに、「空き家等の適正管理に関する条例」に基づいて空き家などの危険度評価を実施します。適正に管理されていない空き家の所有者などには条例に則した指導を行っていきます。





さゆり公園・体育館裏遊歩道



ぽかぽか お出掛け日和。 桜舞う道さんぽみち

お弁当片手に、ちょっと出掛けてみませんか

季 節を鮮やかに彩り、人々の目を楽しませ、心を和ませる。春の訪れを告げる桜は、古くから日本人にとってなじみの深い、特別な花です。

桜というと真っ先にソメイヨシノが思い浮かびます。しかし、日本にはヤマザクラ（山桜）やエドヒガン（江戸彼岸）など約10種の原種のほか、変種を合わせると100を超える品種が自生するといわれています。

また、桜は品種のほかに、樹齢何百年の古木であったり、特別な場所に自生していたりと、その木が重ねた歲月や育った環境、生育具合などにより実にさまざま姿を見せてくれます。

県内には三春の滝桜や福島の花見山などの名所がありますが、町内にも人々を魅了するお花見スポットがあります。さゆり公園や上野尻発電所周辺などがその代表です。

また、「にしあいづ花見山」には、NPO法人伊豆のせんたんコンシェルジュから寄贈を受けた河津桜が植樹されています。名所となるのはまだ



上野尻発電所付近 (水面に映る鏡桜)



上野尻発電所付近 (柴崎自治区内)



西会津国際芸術村・桜ライトアップ (4月下旬)



群岡・石割桜 (群岡字立石の新堤手前に自生)



上野尻発電所付近 (桜とSL)



野沢・下條『普賢象桜』

[写真は主に平成26年4月下旬に撮影したものを使用しています]

春は、もうすぐそこです

何年か先かもしれませんが、いつかきれいな花を咲かせてくれるはずですよ。

このほか、皆さんしか知らない隠れた桜があれば、ぜひ町にお知らせください。多くの人に見てもらおうことで、桜はきつと、さらに美しく咲き誇ることでしょう。

桜前線が日本列島を北上し、本町で見頃を迎えるのは例年ゴールデンウィークが始まる4月下旬ごろです。ぽかぽか陽気の休日には、お弁当片手に散歩やお花見に出掛け、春の訪れを楽しんでみてはいかがでしょうか。

問い合わせ先

企画情報課 ☎45 | 4536





町内児童生徒が大活躍！ 功績たたえ表彰



今年度の町教育顕彰・表彰式は2月26日、西会津小学校で行われました。勉強や運動など、さまざまな分野で活躍した児童生徒や、町の教育文化の充実発展に貢献した皆さんに教育委員会から表彰状を贈呈し、その功績をたたえました。

式の最後には、団体表彰を受賞した西会津小第4学年の皆さんが「受賞をうれしく思います。協力してくれた皆さんのおかげです」と受賞者を代表して謝辞を述べました。

平成27年度受賞者「敬称略」

西会津小1年 清野龍生
 「芝草」2015 I B K O 東北地区空手道選手権予選大会・組手の部（小学1年の部）第3位

西会津小3年 長谷川陽大
 「松尾」2015 北信越空手道選手権大会・型の部（小学3・4年の部）第3位

西会津小4年 清野楓花
 「芝草」第28回極真空手道選手

権福島県大会・組手の部（小学4年女子の部）第3位、若林凛々子「7町内」なりすまし詐欺被害防止絵手紙コンクール（高学年の部）特選、佐藤大和「宝川」2015 I B K O 東北地区空手道選手権予選大会・組手の部（小学4年男子の部）第4位

西会津小5年 長谷川寛奈
 「松尾」第28回全国マシニング大会福島大会・女子12歳以下の部（1000m）第1位、渡部愛美「黒沢」同・第2位、鈴木俊哲「上野尻」2015 I B K O 東北地区空手道選手権大会・組手の部（小学5年男子38kg以上の部）第3位

西会津小6年 船橋健心
 「9町内1」第48回手紙作文コンクール（はがき作文部門）銀賞

西会津中1年 土田愛唯
 「上野尻」平成27年度福島県造形秀作審査会・特選、高橋新史「さゆりが丘」2015 I B K O 東北地区空手道選手権予

選大会・組手の部（中学1年男子50kg以上の部）準優勝、長谷川光「さゆりが丘」同・第4位、秦聖志朗「菅本」2015 I B K O 東北地区空手道選手権予選大会・組手の部（中学1年男子50kg未満の部）準優勝

西会津中2年 石川彩「安座」平成27年度税の標語・福島県間税会長賞、須藤瑛「9町内2」平成27年度福島県造形秀作審査会・特選、高野詩音「芝草」同・特選、伊藤亜久里「牧」同・特選、眞部亮凱「西林東」平成27年度福島県火災予防絵画・ポスターコンクール・優秀賞

西会津中3年 今井萌「9町内2」第36回FCT児童画展・特選、矢部明穂「松峯」平成27年度福島県造形秀作審査会・特選、江川遥人「芝草」第16回クラブユース（U-15）サッカー選手権福島県大会・優勝
 新潟県立阿賀黎明中2年 磯梨菜「さゆりが丘」第10回国中学校選抜ボート大会（女子シングルスカル）第2位
 西会津高 古川史歩「1年・橋屋」第68回福島県総合体育大会ボート競技（女子シ

シングルスカル) 第1位、松本すみれ「2年・1町内」第61回福島県高等学校体育大会ボート競技(女子シングルスカル) 第1位、渡部寛哉「3年・萱本」第61回福島県高等学校体育大会ボート競技(男子ダブルスカル) 第2位

喜多方高II古川成吉「2年・橋屋」平成27年度福島県高等学校新人体育大会陸上競技(男子4×100mリレー) 第3位

喜多方東高II佐藤優奈「2年・下小島」第39回東北高等学校選抜卓球大会(女子学校対抗) 第6位、秦優希子「3年・萱本」第61回福島県高等学校体育大会ボート競技(女子シングルスカル) 第2位

会津高II薄上叶香「1年・上小島」第68回全日本合唱コンクール全国大会(高等学校部門Bグループ) 金賞・文部科学大臣賞、玉木陸「3年・芝草」同・金賞・文部科学大臣賞

会津学鳳高II薄上マリ「2年・上小島」第67回全日本合唱コンクール東北支部大会(高等学校部門Bグループ) 金賞

富岡高II上野莉緒「2年・西原」平成27年度福島県高等学校新人体育大会サッカー競技・第3位

学校法人石川高II山口圭太「3年・上小島」第94回全国高等学校サッカー選手権大会福島県大会・準優勝

新潟県立阿賀黎明高II磴澤凧「2年・さゆりが丘」平成27年度新潟県高等学校総合体育大会ボート競技(女子ダブルスカル) 第1位

福島工業高専II生方歩高「4年・森野」第50回全国高等学校校体育大会水泳競技(男子400mメドレーリレー) 第1位

西会津小第4学年「団体」II「ふるさと福島」魅力発掘プロジェクト・プレゼン大会・優秀賞

社会人などの功労者II小堀貞「会津若松市」西会津小に絵画6点を寄贈、伊藤将和「新潟県」西会津小に絵画1点を寄贈、石浦志帆「富山県」西会津小に絵画1点を寄贈、伊藤てる子「6町内」西会津小に絵画1点を寄贈、折笠匡「縄沢」西会津小に絵画1点を寄贈、新田穂積「萱本」西会津小に絵画1点を寄贈

ぼくたち、わたしたち 新1年生



これからの成長が楽しみ 40人が新たに入学

4月から、新1年生が真新しいランドセルを小さな背中に背負い、西会津小学校に通学します。今年の新1年生は、平成21年4月2日から翌年4月1日までに生まれた40人です。

2月17日に行われた西会津小学校の体験入学では、新生活への期待に胸を膨らませる年長児の皆さんが教室で元気にあいさつし、先輩1年生に教えてもらいながら小学校生活を体験しました。



- | | | | |
|------|----------|-------|----------|
| 3町内 | 薄上 和統くん | 西林東 | 長谷川 莉子さん |
| | 西田 蓮恩くん | | 長谷川 伶皇くん |
| 4町内 | 星 心月希さん | | 眞部 碧葉さん |
| 7町内 | 岩原 榎生くん | | 和田 偉月くん |
| 9町内2 | 小林 奏月くん | さゆりが丘 | 江川 美桜莉さん |
| 芝草 | 小林 優翔くん | | 津川 依吹さん |
| | 富田 煌大くん | 上小島 | 小柴 望愛さん |
| 大久保 | 清野 一颯くん | | 齋藤 乃亜汰くん |
| 安座 | 石川 龍星くん | | 野原 陸くん |
| 森野 | 佐藤 維吹さん | | 渡部 昊くん |
| | 水野 百恵さん | 縄沢 | 青津 龍くん |
| 萱本 | 須藤 瑞貴くん | | 長谷川 愛琉さん |
| 松尾 | 鈴木 晴翔くん | 上野尻 | 中村 玲菜さん |
| | 長谷川 伊吹くん | | 安部 智陽くん |
| | 長谷川 瑛飛くん | | 佐藤 文さん |
| | 築田 海斗くん | 下野尻 | 石川 陽希くん |
| | 矢部 乃衣さん | 熊沢 | 佐藤 矢音くん |
| 尾登 | 齋藤 煌介くん | 井谷 | 武藤 ひのこさん |
| 西林東 | 伊藤 心音さん | 戸中 | 石井 心登さん |
| | 大塚 飛龍くん | | 渡部 陽成くん |



36議案を原案のとおり可決

3月町議会定例会報告

3月4日から17日までを会期に開かれた3月定例会では、「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」いわゆるマイナンバー法の施行に伴う条例改正や、法律などの改正に伴う条例制定、平成27年度補正予算、平成28年度予算など、議案36件が審議されました。町政の主要事項報告の内容、可決された議案は次のとおりです。

町政の主要事項 報告から

マイナンバー制度――

社会保障・税番号（マイナンバー）制度は、社会保障や税、災害対策における行政運営の効率・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会の実現のため本年1月1日から利用が開始されました。しかし、いまだ制度に対する理解度が低いことから、町では希望のあった17の自治区や団体に赴き、出前講座を実施しました。

今後も、町民の皆さんに制度内容を理解してもらえよう周知に努めていきます。

健康がいちばん！

ポイント事業――

町では、町民の皆さんが健康づくり事業に参加するきっかけとなるようポイント制度「こゆりちゃん健康ポイント」を平成27年度から導入しました。この制度は、健康教室や健康づくりイベントへの参加、毎日の健康づくりに取り組むことでポイントがたまり、一定数ためると記念品などに交換できるものです。

また、県でも同様のポイント制度「健民バスポート事業」を開始しており、町の事業に参加することで県の事業にも参加でき、県が行うさまざまな特典を受けることができます。多くの皆さんに取り組んでもらえるよう事業を推進していきます。

温泉リハビリプールを休止――

理学療法士の指導のもと平成5年から取り組んできた温泉リハビリプールでの水中機能訓練は、平成9年の月平均

384名をピークに利用者が減少し、平成27年度には35人となっております。また、感染症対策で冬期間の利用ができないことや、利用者の高齢化による水中事故リスクの高まりなどから、関係者と協議を重ね、平成28年度からの事業休止を決定しました。

今後は、陸上で同じ効果をえられるリハビリメニューに変更し実施していきます。

道の駅新施設の 整備進捗状況――

道の駅にしあいづ・交流物産館よりつせと連携し、もう一度訪れたくなる店舗づくりと野沢まちなかへの誘客を目指して整備を進めてきた地域連携販売力強化施設は、建築工事を順調に進めています。今後は出店者による内装工事を予定しており、8月上旬のオープンを目標に整備を進めています。

横浜市鶴見区の アンテナショップ――

横浜市鶴見区のアンテナショップでは、町の物産販売はもとより、魅力や安全性を

PRし、町のイメージアップに努めています。平成27年度には生産者と消費者をつなぐ現地ツアーを開催し、「モノ」だけでなく「ヒト」の交流を推進しています。今後も交流人口の拡大を図りながら、風評払拭を目指し持続的に運営していきます。

地域おこし協力隊――

平成27年度に「芸術・アート」分野の隊員が任期を終えることから1人を募集するほか、新たに「歴史・文化」の分野で1人を募集し、これまでの「観光」「6次化」「移住定住」の分野と併せ平成28年度から5人を配置する予定です。

米の生産数量目標配分――

平成28年度の本町の生産数量目標は、昨年度から18トン減の2930トンが配分されました。このことから、本年1月に開催した農業再生協議会総会にて各農家への配分率を58・1パーセントに決定し、営農座談会などで各農家にお知らせしました。皆さんの理解と協力を得ながら生産数量達成に向け努めていきます。

可決された議案

- ◆町税条例等の一部を改正する条例の一部改正の専決処分承認Ⅱマイナンバー法の施行に伴う改正の専決処分の承認
- ◆行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定Ⅱ行政不服審査法の改正に伴う条例制定
- ◆職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正Ⅱ学校教育法の一部改正に伴う報酬等の改正
- ◆町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正・議会議員の議員報酬及び費用弁償条例の一部改正Ⅱ会津耶麻町村会との協議に基づく改正
- ◆職員の給与に関する条例の一部改正Ⅱ人事院勧告・地方公務員法の改正に伴う改正
- ◆町出産祝金支給条例の一部改正Ⅱ祝金を第1子から支給するための改正
- ◆町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正・町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正Ⅱ介護保険法・指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの事業の運営等に係る基準を定める厚生労働省令の改正に伴う改正
- ◆町商業団地造成事業特別会計設置条例の廃止Ⅱ地域連携販売力強化施設の整備に伴い所期の目的を達成したため特別会計を廃止
- ◆平成27年度補正予算
- ◆平成28年度一般会計予算
- ◆平成28年度特別会計等予算
- ◆辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更Ⅱ事業費の確定に伴う借入予定額の変更による計画の変更
- ◆町過疎地域自立促進計画の策定Ⅱ過疎地域自立促進特別措置法が延長されたことに伴う計画策定
- ◆人権擁護委員候補者の推せんⅡ本年6月30日任期満了の1名について長谷川成博さん(梨平)を推せん

戸籍の窓口 [2月受付分]

まちの人口 (3月1日現在)

		(前月比)
人口	6,903人	(- 7人)
男	3,317人	(- 4人)
女	3,586人	(- 3人)
世帯	2,738世帯	(- 3世帯)

お誕生おめでとう

物江	柁吾くん	圭太・いづみ	9町内1
平野	響と翔くん	直之・良美	安座
星	結衣ちゃん	正美・あゆみ	森野
佐藤	結翠ちゃん	雄二・淳子	出ヶ原
佐藤	真央ちゃん	隆行・縁	宝川

ご結婚おめでとう

佐藤 和也	西林東
加藤 美花菜	会津若松市



お悔やみ申し上げます

大槻 ユリ子 (70)	猛 妻	芝草
長谷川 メ子 (90)	拓夫 母	芝草
佐藤 浩 (75)	光明 父	上小島
伊藤 タカノ (92)	新一 母	上野尻
安部 亘子 (88)	慶二 母	上野尻
相馬 カツ子 (77)	新一 母	上野尻
遠藤 行雄 (80)	誠喜 父の弟	八重窪
川上 甫 (82)	研二 父	新町
長谷川 律 (91)	豊子 母	梨平

有料広告欄 [詳細は広告主に問い合わせください]

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1 枠当たり縦 4.0cm×横 8.5cm
- ◆掲載料 1 枠当たり 5,000円/月

【問い合わせ先】

企画情報課・情報政策係 ☎ 45-4536



思い出を胸に旅立ち 西会津中

3月11日に行われた西会津中卒業式では、55人が学びやを巣立ちました。答辞では上野真実^{まなみ}さんが「西中での思い出を胸に自分の夢に向かって歩いていきます。みんなに会えてよかった」と声を震わせました。



卒業
おめでとう!
祝



友情と経験は かけがえのない宝物 西会津高

西会津高校の卒業式は3月1日。28人が人生の新たな一歩を踏み出しました。卒業生代表答辞では、上野隆平さんが「3年で得た友情や経験はかけがえのない宝物です。校訓である不撓不屈・質実剛健の精神と3年間で培った力を生かし、これからの人生にまい進していきます」と誓いました。



目標に向かって決意 西会津小

新校舎となって初めての西会津小卒業式は3月23日に行われ、42人が新たな学びやへと歩みを進めました。卒業証書を受け取った後には一人一人が夢や目標を発表し、別れのことばでは、「輝く未来に向かって大きく羽ばたきます」と卒業生全員で決意を述べました。

佐藤優奈さん 卓球全国大会に

県立喜多方東高校2年の佐藤優奈^{ゆうな}さん（下小島）が第39回東北高等学校選抜卓球大会の学校対抗戦で6位入賞を果たし、全国大会への切符を手に入れました。3月22日、西会津卓球クラブ・スポーツ少年団監督の佐藤重雄さん（上小島）と共に町役場を訪れた佐藤優奈さんは「初めての全国大会で緊張しますが、自分らしいプレーができるよう頑張ります」と伊藤町長に出場報告しました。伊藤町長は「プレッシャーをはねのけ、ぜひ頑張ってください」と鼓舞し、激励金を手渡しました（写真）。





3人が統計功労者表彰を受賞

3月1日、柴田ゆかりさん（4町内）が県統計功労者表彰県知事表彰の受賞報告に訪れ、また、玉木達雄さん（梨平）、渡部啓さん（黒沢）が伊藤町長から県統計協会名誉会長表彰の伝達を受けました。訪れた3人に伊藤町長は「長きにわたり重要な統計調査に協力いただき感謝します」と謝意を述べました。柴田さんは通算26年、玉木さんと渡部さんはそれぞれ7年の長きにわたり、統計指導員や調査員などの統計業務に尽力しました。[写真=左から渡部さん、玉木さん、伊藤町長、柴田さん]



素材を生かす 農林業講演会

西会津産の米、ミネラル野菜、菌床キノコのおいしさや魅力、素材の生かし方を伝える農林業講演会が3月12日、交流物産館よりっせで開かれました。第1部では株式会社山際食彩工房の山際博美さんがミネラル野菜、菌床キノコの魅力、素材の生かし方について講演し、第2部では有限会社あいづ松川の松川修一さんがお米を引き立たせるご飯の炊き方を来場者に指南しました。講演の後は実際に調理した料理の試食が行われ、会場には「おいしい」の声が響きました。[写真=講演する山際さん]



ふくしま産業賞 特別賞を受賞

福島民報社が主催する「ふくしま産業賞」で野沢民芸品製作企業組合が特別賞を受賞し、3月1日、受賞報告に町役場を訪れました。伊藤町長は「地元産業の魅力を若い世代や多くの人に発信してほしい」と受賞を祝福し、訪れた早川美奈子専務理事と須藤雅人理事は「町を盛り上げる役に立てれば」と今後の抱負を語りました。この賞は、独自の光る技術を持つ企業や、伝統を守り地域性豊かなものづくりを続ける人材などの活動を応援する目的で贈られています。[写真=左から須藤理事、伊藤町長、早川専務理事]



日頃の活動に感謝を込め表彰

3月5日、ボランティア活動サポートセンター主催のボランティア感謝祭が開かれました。当日は、活動した時間数に応じて表彰が行われた後、会員同士で交流し親睦を深めました。活動時間1000時間を達成した鈴木淳子さんには名誉会員章、500時間を達成した平野マチ子さんには金色達成章、100時間を達成した鈴木啓子さん、折笠匡さん、宮川芳子さん、佐藤重雄さんには銅色達成章がそれぞれ贈られました。[写真=薄友喜会長から名誉会員章を受け取る鈴木淳子さん]

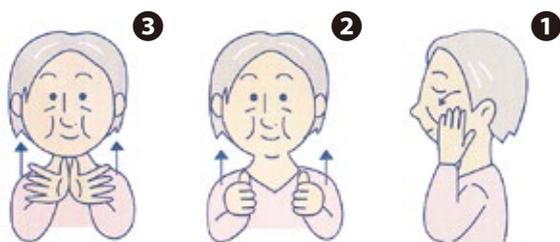
健康づくりは朝が いちばん

いつまでも、おいしく食べるための食

おいしく食べるための準備体操

口腔機能は足腰の筋力と同じように、あまり使わないうると衰えていきます。いつまでもおいしく、安全に食べることができるよう食事前の準備体操を始めましょう。

唾液腺部分のマッサージ



出典：はじめよう口腔ケア（財団法人8020推進財団）

- ① 上の奥歯のあたりを後ろから前に向かって回し揉む
- ② 顎の骨の内側の柔らかい部分を耳の下からあごの先にかけて軽く押す
- ③ あごの真下から、手を突き上げるようにゆっくりと押す



- ▼ 発音しよう
「パパバ、タタタ、カカカ、ラララ」と発音する
- ▼ 舌体操
舌を出したり、左右に動かしたりする
- ▼ 顔面体操
口をしっかり閉じてほおをふくらませ、口の中の空気を左右に動かす
- ▼ 唾液腺部分のマッサージ（上図参照）

教室を活用しよう



毎年5月に65歳以上の人を対象とした「生活機能アンケート」を実施しています。この結果をもとに、9月からは口腔ケアが必要な人を対象とした「おいいき教室」「お口訪問相談」を実施します。

これらは歯科衛生士が中心となり口腔ケアに関する支援を行うもので、お口いき教室は町公民館で1回、お口訪問相談は希望者の自宅に伺って4回実施します。

この教室・相談はどちらも申し込み制です。皆さんの積極的な申し込みをお待ちしています。

問い合わせ・申し込み先

健康福祉課 健康支援係

☎ 45 | 4 5 3 2



医師コラム

「歯の寿命を延ばし、一生、自分の歯で生き生きと」

近年、超高齢社会を迎えました。80歳で20本歯を残す「8020推進運動」の達成者は推定38%を超え、あと10年で50%に達するだろうといわれています。この8020運動の達成は、残存歯数（現在歯数）をいかにして健全に保存・保全するかにかかっています。

キーワードは「口腔ケア」です。むし歯も歯周病も口腔内の細菌感染によるものといわれています。多くの歯を残す高齢者が増えたことで、今後は歯周病対策が一層大切になります。この超高齢社会をただ長生きするのではなく、いきいきとどう生きるのか。平均寿命が延びている今日、歯の寿命も延ばし「一生、自分の歯で生き生きと」過ごしましょう。

二瓶歯科医院

二瓶 文子 先生



Profile

にへい ふみこ 歯科医師。平成2年4月から平成24年3月まで学校歯科医。

歯のお手入れのポイント

- ①毛先の細い歯ブラシを使う
- ②歯茎の出血や痛みがある人は軟らかい歯ブラシを使う
- ③部分義歯の場合は外してから手入れする
- ④1日1回、歯間ブラシを使用し歯と歯の隙間をきれいにする
- ⑤唾液腺部分をマッサージして唾液をたくさん出す
- ⑥定期的に受診し歯の汚れを取ってもらう

調理時間
約30分

調理はわくわく、出来上がりに感動！

好みの食材で飾る 彩り寿司ケーキ

愛情たっぷりの料理は心も体も元気にしてくれるね！



材料（6人分）

酢飯（市販のちらし寿司の素を混ぜたものでもOK）・米3合分／卵（炒り卵）・3個／ハム・3枚／スライスチーズ（とけないタイプ）・3枚／桜でんぶ・適量／絹さや・6枚
*お好みでいくらやエビ、サーモンなどをのせてもおいしいです！

作り方

- ①ハムとスライスチーズは大・小の型抜きを使って交互に切り抜く。大の上に小のをのせ、いくつか作る。絹さやは、筋を取り、茹でて3等分に切る。
- ②ケーキ型や底が平らな鍋などに長めのラップを十字になるように敷く。その上に炒り卵を敷き詰め、酢飯を入れる。上からもラップをかけて軽く押さえ、平らにする。
- ③ある程度平らになったらラップを取り、大きめの皿をかぶせてひっくり返し、型を外す。
- ④下に敷いていたラップを取り、ハムやチーズ、桜でんぶ、絹さやなど、食材を自由に飾り付ければ出来上がり。



食事でストレス軽減

4月は、進学したり就職したりと生活スタイルが変わる季節です。さまざまな変化に不安もありますが、そのようなときこそ「腹が減っては戦ができぬ」です。食べ物や食生活でストレスの原因を直接解消できるわけではありませんが、体の健康を維持するために必要な栄養素が不足しているとストレスを感じやすくなります。ストレスと食は密接に関わっています。食材を選ぶ・作る・食べるといった「食」の時間をしっかり確保し、ストレスに負けない体をつくりましょう。

食事の効果

リラックス 食事をすると副交感神経がよく働き、緊張を和らげることができます。
 団らん 家族や友人との食事は、1人で食べるより品数が多く、また会話があることで食欲が増進します。和やかな雰囲気の中の食事はストレス解消に効果があります。

おいしい おいしいものを味わって食べることで心に余裕が生まれます。好物は味わいながら食べましょう。
 楽しい 食事の作り方や食べ方を工夫するなど、楽しむことで消化・吸収が促進します。

栄養素に気を配る

カルシウム 不足するとイライラの原因になります。カルシウムを多く含む食品は牛乳やチーズ・ヨーグルトなどの乳製品、干しエビ・しらす干しなどの小魚類、納豆などの大豆製品
 タンパク質 さまざまなホルモンをつくるために欠かせない栄養素です。タンパク質を多く含む食品は肉類、魚介類、乳・乳製品、大豆・大豆製品
 ビタミン類 ストレスを感じると酸化機能が低下し、若々しい体を保つために必要な酸化ビタミンが不足します。ビタミン類が多く含まれる食品は野菜・果物など

続 公民館事業の活動紹介

ベストリーダー賞と

町史を読む講座



活動紹介
その⑤

1年間で最も多くの本を借りた
児童生徒を学年ごとに表彰

ベストリーダー賞

町公民館では、小・中学生の読書活動推進のため、年間を通して最も多く本を借りた小・中学生を学年ごとに表彰するベストリーダー賞贈呈事業を行っています。

表彰式は3月3日に中学校で、3月16日に小学校でそれぞれ行われ、全校生が見守る中、学年ごとの受賞者一人一人が賞状を受け取りました。今回受賞した中で最も多く本を借りたのは西会津小5年の五寧朱雀さんで、その冊数はなんと年間219冊でした。この事業の一環として、小学校では借りた本の数だけスタンプを押すスタンプラリーを併せて実施しました。これが相乗効果を生み、貸出人数・冊数ともに前年度よりも大幅



◀受賞した西会津小の皆さん

に増加する結果となりました。町教育委員会では、「子ども読書活動推進計画」を策定しています。その中では、子どもの読書活動を「言葉

び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの」として位置付けています。今後引き続きベストリーダー賞などの取り組みで子どもの読書活動を推進し、併せて読書環境の整備を進めていきます。

ベストリーダー賞受賞者

- | | |
|-----|------------|
| 三留 | 夕都莉 (小学1年) |
| 五十嵐 | 咲良 (小学2年) |
| 小柴 | 彩愛 (小学3年) |
| 若林 | 凜々子 (小学4年) |
| 五寧 | 朱雀 (小学5年) |
| 三留 | 優 (小学6年) |
| 薄上 | 花 (中学1年) |
| 三留 | 遥 (中学2年) |
| 平野 | 絵梨 (中学3年) |

【敬称略】

活動紹介
その⑥

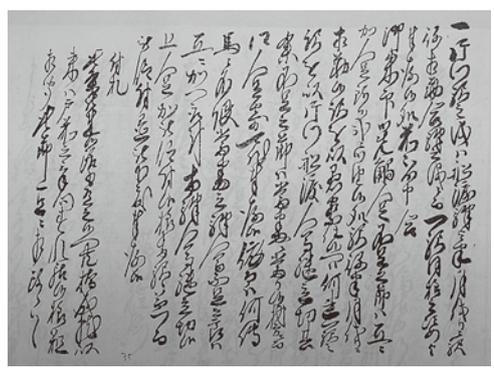
古文書から
かつての町の姿を学ぶ講座

町史を読む講座

町史を読む講座は、町文化財保護審議会委員の堀江仁さんを講師に計8回開催し、受講者11人が町史資料編4巻に掲載されている旧野沢組郷頭長谷川家文書「**駅法書全**」を読解しました。

からの通達を守ること。片門駅と船渡駅(共に会津坂下町)は半月交代で駅所業務を行うこととし、両駅はお互いに人馬を融通すること。「**駅法書全**」の読解を通じて参加者の皆さんは江戸時代の街道の仕組みを学び、創造力を働かせ当時の町の様子を思い浮かべていました。

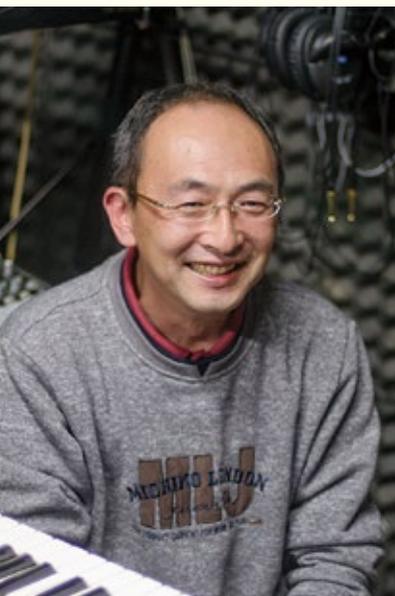
この「**駅法書全**」は、江戸時代に郷頭が書き留めた旅人の宿泊・通行や荷物の運搬に関する文書です。郡役所や代官所などからの通達文書の写しで、例えば次のようなことが記されています。



宿駅(旅人や荷物を中継する場所)では荷物を受け取ったらすぐに次の宿駅に届けること。公儀衆(役人が通った際は村々を案内するとともに、周辺を取り締まること。幕府勘定方、高橋平作殿が車峠を通行した際、馬を引く者がおらず、数頭が高橋殿の乗る駕籠に押し付くことがあり、これを制御する者もない事案はあつてはならないことで、以前

▶「**駅法書全**」の一文(冒頭部) 一片門駅の儀ハ船渡駅と半月代り二駅役相勘合駅之儀二而一駅同様之姿と奉存候処前々より申合

町民
バトンタッチ



ほし ひさのり
星 寿紀さん [4町内]

樋口 洋さん (3月号) からメッセージ

必ずなんとかかしてくれる。とても頼りになる同級生です。

趣味は？ ヘラブナ釣り・パソコン

特技は？ 音楽制作

熱中していることは？

阿呆鳥ベスト盤のレコーディング

最近感動したことは？

松山千春さんを売り出したプロデューサー・清須邦義さんと一緒に仕事できたこと

あなたのモットーは？

原点を見つめて…

自分を一言で表現すると？

奔放自在

やってみたいことは？

全国ドサ回りツアー

次の方を紹介してください

M・Mさん (縄沢)



聞いて！
わたしの夢

野球部 部長
かまくら
鎌倉 アルテミスさん

ここでは西会津中学校の生徒の皆さんに、自分が思い描く夢や目標を話してもらっています。今月は3年・鎌倉アルテミスさんです。

わたしの夢——

「僕の将来の夢は、野球選手です。お父さんが野球をやっていたので、僕もやってみようと思いはじめたのがきっかけです。僕のポジションはピッチャーです。お父さんもピッチャーだったので、分からないことがあるといつも相談しています。憧れの野球選手になって活躍したいです」

努力していること——

「野球のことをもっと知るため、勉強しています。今年は部活動が最後なので、日々の練習をしっかりと行っていきたくと思っています」

未来の自分に一言——

「高校や大学でも、悔いの残らないよう練習や勉強を頑張ってください」

宝物は？
『私がプロデューサーとして、この世に送り出したCDたち』



町民
ギャラリー

今月は、絵画クラブ

にした はずむ
新田 穂積さんの作品です。

作品名『野沢夏祭り』

作品紹介『活気ある情景を描きたいと思い、野沢夏祭りの神輿の絵を描きました。法被姿の若衆がワッショイワッショイと声を張り上げ、汗まみれになりながら町を練り歩く光景は男のロマンです』



飯谷山 春山ウォーキング

残雪の飯谷山から望む絶景



晴れた日の飯谷山・山頂からの眺望[提供：田崎宗作さん(小杉山)]

3月20日、小杉山自治区で「飯谷山春山ウォーキング」が開催され、約30人の登山愛好家がまだ雪の残る登山道をかんじきやスノーシューを使って登り、山頂を目指しました。

この時期は飯豊連峰や磐梯山、会津盆地などの遠望が最も期待できるとのことでしたが、当日はあいにくの曇り空。山頂からの景色には霧がかかっていました。

しかし、参加者の皆さんは田崎敬修さんによる飯谷山の歴史講話を山頂で楽しんだほか、帰り道では残雪の登山道をおしりで滑り下りるなど、春の山を満喫していました。下山した後には冷えた体を芯から温めてくれる団子汁が振る舞われ、寒さでこわばった顔をほころばせていました。



編集後記

今年は例年になく雪が少なかったので、春も駆け足で近付いて来ているような気がします。桜咲く本格的な春の訪れが待ち遠しいですね。

はじめまして。広報にしあいつの編集を担当している長谷川祐一です。昨年の5月号から広報紙づくりにあたってききましたが、編集後記は今回が初めてです。これからは月号、ここで編集にまつわるエピソードなどを紹介していきたいと思しますので、よろしくお願いします。

さて、今月号から広報にしあいつをリニューアルしました。表紙をはじめ、各ページの構成、そして文字の大きさも変わっています。いかがでしょうか。ご意見・ご感想などありましたら、お気軽にお寄せください。

これからも、皆さんのご意見・ご感想などを取り入れながら、読みやすい広報紙を目指し頑張っていきます。今後とも、ぜひ広報にしあいつをご愛読ください。

広報担当 長谷川祐一